令和7年度版

千曲市公共施設個別施設計画

博物館等編①

（森将軍塚古墳館・さらしなの里歴史資料館）

令和７年３月

長野県千曲市

― 目　次 ―

１．計画策定の背景、目的と位置付け

（１）計画策定の背景と目的 ・・・・・・・・・・・・ 1

（２）計画の位置付け ・・・・・・・・・・・・ 1

２．計画対象施設、計画期間

（１）対象施設 ・・・・・・・・・・・・ 2

（２）計画期間 ・・・・・・・・・・・・ 2

３．計画対象施設を取り巻く現状と課題 ・・・・・・・・・・・・ 3

４．対策の優先順位の考え方と施設評価 ・・・・・・・・・・・・ 3

５．個別施設の状態等（基礎調査）

（１）劣化度・老朽化度調査 ・・・・・・・・・・・・ 4

６．対策内容と実施時期（実施計画）

（１）再配置に関する基本方針 ・・・・・・・・・・・・ 4

（２）工程表 ・・・・・・・・・・・・ 5

（３）対策費用 ・・・・・・・・・・・・ 5

７．今後の対応方針と本計画の実現に向けて

（１）フォローアップ及び実施体制 ・・・・・・・・・・・・ 6

（２）改訂に関する考え方 ・・・・・・・・・・・・ 6

１．計画策定の背景、目的と位置付け

（１）計画策定の背景と目的

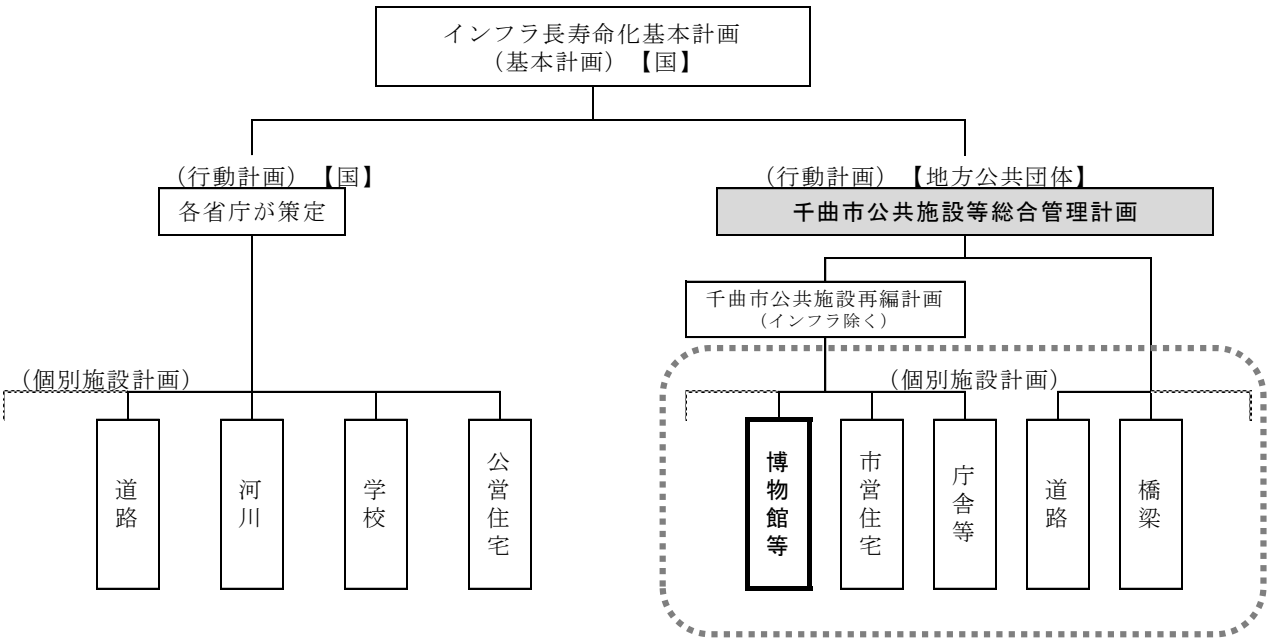
公共施設等の長寿命化対策については、平成 25 年 11 月に国において「インフラ長寿命化基本計画」が策定され、平成 26 年 4 月に地方公共団体においても公共施設等総合管理計画を策定するよう求められました。

本市においても、公共施設等の総合的かつ計画的な施設の維持管理を進めるうえでの基本的な方針として「千曲市公共施設等総合管理計画」を平成 28 年 3 月に策定しました。

「千曲市公共施設個別施設計画　博物館等編①」は、「千曲市公共施設等総合管理計画」の基本方針に基づき、個別施設ごとの維持管理・更新等の対策の内容や実施時期などをまとめた計画として策定するものです。

（２）計画の位置付け

本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」を踏まえ、本市における公共施設の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針として策定した「千曲市公共施設等総合管理計画」を最上位計画とし、総合管理計画と本計画とを橋渡しする「千曲市公共施設再編計画」を上位計画とします。



２．計画対象施設、計画期間

（１）対象施設

本計画は、本市が所有する公共施設のうち、以下の博物館等を対象とします。

No.	施　設　名		建築年月	経過年数	耐用年数	主構造	延床面積（㎡）	備考
1	森将軍塚古墳館	古墳館	H8(1996).9	28 年	38 年	S	1,230.76	
		トイレ	H2(1990).1	35 年	31 年	S	32.71	
		竪穴住居 A・B	H5(1993).5	31 年	22 年	W	98.00	
		竪穴住居 C	H12(2000).5	24 年	22 年	W	49.00	
		小竪穴住居 A・B	H5(1993).5	31 年	22 年	W	30.00	
		高床住居	H5(1993).5	31 年	22 年	W	15.00	
		平地式住居	H5(1993).5	31 年	22 年	W	23.00	
2	さらしなの里歴史資料館	資料館	H4(1992).9	32 年	50 年	ＲＣ	699.00	
		トイレ	H3(1991).3	34 年	31 年	S	34.00	
		あずまや	R3(2021).3	4 年	22 年	W	9.90	R4:更新
		竪穴住居 イ～ハ・ホ・ヘ	H3(1991).3	34 年	22 年	W	197.00	
		竪穴住居二	R6(2024).3	1 年	22 年	W		R6:改修
		高床住居	H3(1991).3	34 年	22 年	W	40.00	

※経過年数･･･令和 7 年 4 月 1 日現在

※耐用年数･･･「資産評価及び固定資産台帳整備の手引き(平成 26 年 9 月 30 日 総務省事務連絡)別紙 3」及び「減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和 40 年大蔵省令第 15 号)」により設定

※主たる構造･･･ＲＣ：鉄筋コンクリート造、Ｓ：鉄骨造、Ｗ：木造

（２）計画期間

本計画の期間は、令和 3(2021)年 4 月から令和 13(2031)年 3 月までの 10 年間とします。

３．計画対象施設を取り巻く現状と課題

【森将軍塚古墳館】

森将軍塚古墳の管理及び出土品等の展示並びに公園見学者のガイダンス施設として平成９年に開館しました。

年間約２万人の来館者があり、内約 70%は、小学校の教育活動に使われております。

科野の里歴史公園内のムラには、古代家屋が７基あり、主なものは、平成６年に建築されました。

開館以来大規模な改修は行われておらず、古墳館・古代家屋共に劣化が進んでいるため、計画的に修繕が必要です。

【さらしなの里歴史資料館】

平成４年に完成し、市民への参加体験や訪れた方の体験講座などを行っております。

開館以来資料館の大規模な改修が行われておらず、雨漏り等がいたるところで発生しております。

平成３年に設置された古代体験パークには、復元住居６棟と倉庫１棟があり、いずれも劣化が顕著であることから、計画的な修繕が必要です。

〇各施設の利用状況

森将軍塚古墳館の入館者は、年間平均約２万人です。主に、春から夏にかけて、小学校などの入館者がピークを迎えます。

さらしなの里歴史資料館は、平均約 6,000 人の入館者があります。

施 設 名	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
森将軍塚古墳館	22,723 人	21,315 人	21,492 人	20,888 人	19,670 人
さらしなの里歴史資料館	6,162 人	6,417 人	3,964 人	8,054 人	5,226 人

４．対策の優先順位の考え方と施設評価

利用者の安全面を最優先に考え、建物の経過年数、利用状況等から建物の劣化状況を調査するとともに定期点検を実施し、不具合や危険箇所の早期発見に努め、適切な維持管理を実施していきます。

５．個別施設の状態等（基礎調査）

（１）劣化度・老朽化度調査

施設状況の的確な把握、改修等の時期を検討するため、目視による劣化状況調査を実施し、各施設の劣化状態を評価しました。

No.	施　設　名	建 物 名	所見・特記事項等	劣化度
1	森将軍塚古墳館	古墳館	壁紙が剥げており展示機器共に耐用年数を超えたものが多い。	C
		トイレ	目地もだいぶ黒ずんでおりまた排水ポンプも壊れたままとなっている。	C
		竪穴住居Ａ・Ｂ	屋根の劣化が激しい。	C
		竪穴住居Ｃ	現在使用不能状態となっている。	C
		小竪穴住居Ａ・Ｂ	昨年小竪穴住居Ａの屋根を修繕したが以前屋根の修復が多い。Ｂも同様。	B
		高床住居	一昨年基礎を工事したが屋根部分の劣化が激しい。	C
		平地式住居	柱の劣化が激しい。	C
2	さらしなの里歴史資料館	資料館	雨漏りしている。機械設備の劣化が著しい。	C
		トイレ	老朽化が著しい。	C
		あずまや	新築を行い、現状維持をしていく。	A
		竪穴住居イ～ハ・ホ・ヘ	屋根及び骨組みの劣化が著しい。	C
		竪穴住居二	改修を行い、現状を維持していく。	A
		高床住居	屋根の劣化が著しい。	C

※劣化度＝良好　Ａ　→　劣化　Ｃ

６．対策内容と実施時期（実施計画）

（１）再配置に関する基本方針

公共施設再編計画で示したとおり、博物館施設は文化的価値も有しており、貴重な施設であるため、利用状況を踏まえて、目標使用年数まで施設を適正に維持できるよう、大規模改修及び長寿命化を計画的にはかってまいります。

（２）工程表

施設名	建物名	建築年度 経過年数	耐用年数 目標使用年数	劣化度	計画期間（年度）　上段：対策内容　下段：対策費用　（単位：千円） R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	対策費用合計	対策により期待される効果
森将軍塚古墳館	古墳館	1996 28	60 2056	C	改修 4,130		改修 1,452			劣化度調査 2,000	実施設計 3,300	改修 100,000			106,752	目標使用年数までの継続維持
	トイレ	1989 35	60 2049	C											0	目標使用年数までの継続維持
	竪穴住居A・B	1993 31	40 2033	C			実施設計 1,089					改修 21,561			22,650	目標使用年数までの継続維持
	竪穴住居C	2000 24	40 2040	C			実施設計 同上								0	目標使用年数までの継続維持
	小竪穴住居A・B	1993 31	40 2033	B			実施設計 同上							改修 21,561	21,561	目標使用年数までの継続維持
	高床住居	1993 31	40 2033	C		実施設計・修繕 3,498									3,498	目標使用年数までの継続維持
	平地式住居	1993 31	40 2033	C	改修 3,003		実施設計 同上			改修 18,000					18,000	目標使用年数までの継続維持
さらしなの里歴史資料館	資料館	1992 32	80 2072	C		改修 6,270	改修 6,820								13,090	目標使用年数までの継続維持
	トイレ	1990 34	60 2050	C											0	目標使用年数までの継続維持
	あずまや	2021 4	40 2030	A											0	目標使用年数までの継続維持
	竪穴住居イ	1990 34	40 2030	C									改修・設計・監理 14,000		14,000	目標使用年数までの継続維持
	竪穴住居ロ	1990 34	40 2030	C											0	目標使用年数までの継続維持
	竪穴住居ハ	1990 34	40 2030	C											0	目標使用年数までの継続維持
	竪穴住居ニ	2023 1	40 2030	A			改修・設計・監理 12,045								12,045	目標使用年数までの継続維持
	竪穴住居ホ	1990 34	40 2030	C											0	目標使用年数までの継続維持
	竪穴住居ヘ	1990 34	40 2030	C											0	目標使用年数までの継続維持
	高床倉庫	1990 34	40 2030	C		実施設計 493					改修・設計・監理 22,500				22,993	目標使用年数までの継続維持
対策費用合計					7,133	10,261	21,406	0	0	20,000	25,800	121,561	14,000	21,561	234,589	

※令和３年度(2021 年度)から令和５年度(2023 年度)は決算額、令和６年度(2024 年度)は決算見込額、令和７年度(2025 年度)は予算額、以降は計画(概算)額

（３）対策費用（R3～R5:決算額、R6:決算見込額、R7:当初予算額、R8 以降：概算額）

【森将軍塚古墳館】

R3(2021)年度：7,133 千円　古墳館照明 LED 化工事等（4,130 千円）/
平地式住居茅葺屋根修繕（3,003 千円）

R4(2022)年度：3,498 千円　科野の里歴史公園事業等復元建物屋根補修
「い 高床倉庫」等（実施設計及び修繕監理）

R5(2023)年度：2,541 千円　古墳館展示室３面映像設備修繕（1,452 千円）/
科野の里歴史公園屋外展示物(復元住居)撤去・設置工事
実施設計（1,089 千円）

R8(2026)年度：20,000 千円　平地式住居修繕（18,000 千円）/
古墳館劣化度調査（2,000 千円）

R9(2027)年度：3,300 千円　古墳館改修工事実施設計（3,000 千円）/
アスベスト調査委託料（300 千円）

R10(2029)年度：121,561 千円　古墳館改修工事（95,000 千円）/
古墳館改修工事監理（5,000 千円）/
竪穴住居 B 改修工事（21,561 千円）/
竪穴住居 B 改修工事管理（1,200 千円）

R12(2030)年度：21,561 千円　小竪穴住居 A・B 改修工事

【さらしなの里歴史資料館】

R4(2022)年度：6,773 千円　メディアルーム・荷解室空調設備改修工事（6,270 千円）/
復元住居修理実施設計（493 千円）

R5(2023)年度：18,865 千円　古代体験パーク屋外展示物（ニ号住居） 設置工事（11,330 千円）/
屋外展示物（ニ号住居）設置工事詳細設計（220 千円）/
屋外展示物（ニ号住居）設置工事監理（495 千円）/
展示室空調設備改修工事（6,820 千円）
R9(2027)年度：22,500 千円　古代体験パーク高床倉庫躯体・茅葺屋根改修工事（21,700 千円）/
高床住居改修詳細設計（300 千円）/
高床住居改修工事監理（500 千円）
R11(2028)年度：14,000 千円　竪穴住居イ躯体・茅葺屋根改修工事（13,300 千円）/
竪穴住居イ改修詳細設計（200 千円）/
竪穴住居イ改修工事監理（500 千円）

７．今後の対応方針と本計画の実現に向けて

（１）フォローアップ及び実施体制

本計画の進行管理は、所管課である歴史文化財センターが行います。

文化財センターは、各施設の劣化状況・入館者統計等を施設長の報告により状況等把握するとともに、施設の保全に関する本計画の進行を図っていきます。

毎年度の取組状況は、千曲市公共施設等総合管理計画推進本部において点検し、議会へ報告するとともにホームページ等で公表します。

（２）改訂に関する考え方

各施設の劣化状況や今後の定期的な点検結果及び利用者の状況等に応じ見直しを行っていくほか、上位計画である「千曲市公共施設等総合管理計画」などとの整合性を図りつつ、国の動向及び社会情勢等の変化を把握しながら５年ごとに見直しを行います。更に工程表は、計画の実現性を高めるため、毎年度ローリングします。

千曲市公共施設個別施設計画
博物館等編①

令和３年３月策定（毎年度更新）

千曲市総務部財政課

〒387-8511 長野県千曲市杭瀬下二丁目１番地
TEL 026-273-1111(代)　FAX 026-273-1004
E-mail：zaiseika@city.chikuma.lg.jp

（本計画を策定した課・施設所管課）
千曲市教育委員会 歴史文化財センター